



「平成30年度 石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」について

消防庁特殊災害室

1 趣旨及び目的

石油コンビナートで発生する事故は、小規模な危険物等の漏えいや火災等から死傷者を伴う大規模な火災や爆発に発展するものまで様々であり、石油コンビナート等における特定事業所においては、それらの事故に対応するため、防災要員や消防車両等を備えた自衛防災組織や共同防災組織*（以下、「自衛防災組織等」という。）が置かれています。

特定事業所の防災体制の確立にあっては、この自衛防災組織等が極めて重要な役割を担っていることから、消防庁では自衛防災組織等の防災要員の技能及び士気の向上を図り、防災体制を充実強化することを目的とした「石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」（以下、「コンテスト」という。）を平成26年度から実施しています。

*一の石油コンビナート等特別防災区域において、二以上の事業所が共同して自衛防災組織の業務の一部を行う組織

2 コンテストの概要

(1) 競技の概要

特定事業所内の石油タンクで全面火災が発生した想定で、自衛防災組織等が保有する消防車両を活用して、消火訓練を行います。

(2) 出場資格

全国の石油コンビナート等特別防災区域に設置されている745（平成30年4月1日現在）の自衛防災組織等のうち、「大型化学高所放水車及び泡原液搬送車」又は「高所放水車（大型化学高所放水車、大型高所放水車又は普通高所放水車をいう。）及び化学消防車（大型化学消防車又は甲種普通化学消防車をいう。）」を保有する自衛防災組織等を対象にしており、出場する条件として、管轄する消防本部からの推薦が必要となります。

(3) 予選の実施

消防本部が推薦する自衛防災組織等の総数が20組織を超えた場合には、予選を実施し、本選に出場する20の自衛防災組織等を選抜します。今年度は、石油コンビナート等特別防災区域を管轄する36の消防本部から42の自衛防災組織等が推薦されたことから、推薦消防本部から提出された競技映像をもとに予選選抜を実施しました。

(4) 本選（現地審査）の実施

10月2日から10月30日までの間、審査長1名、計時員1名の消防庁職員により構成された審査員が事業所へ出向き、隊員等の安全管理、消防車両の確実な操作・取り扱いについて審査しました。本選は、予選と異なり、1度限りであるため、非常に緊張感の高い中、日頃の訓練がいかに身に付いているかが如実に表れます。（P8別添1「石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」の概要」参照）



3 表彰組織の決定

全20組織の審査終了後、11月16日(金)に消防庁長官を委員長とする審査・表彰委員会を開催し、審査の結果を踏まえ、最優秀賞(総務大臣表彰)1組織、優秀賞(総務大臣表彰)4組織、奨励賞(消防庁長官表彰)15組織を決定しました。(P9別添2「受賞組織及び所在地一覧」参照)

<最優秀賞>

株式会社KSP大黒神奈川共同防災センター

<優秀賞>

川崎市千鳥地区防災協議会

三井化学株式会社大阪工場自衛防災組織 [三井化学株式会社大阪工場]

関西国際空港航空機給油施設自衛防災組織 [新関西国際空港株式会社]

三井化学株式会社岩国大竹工場自衛防災組織 [三井化学株式会社岩国大竹工場]

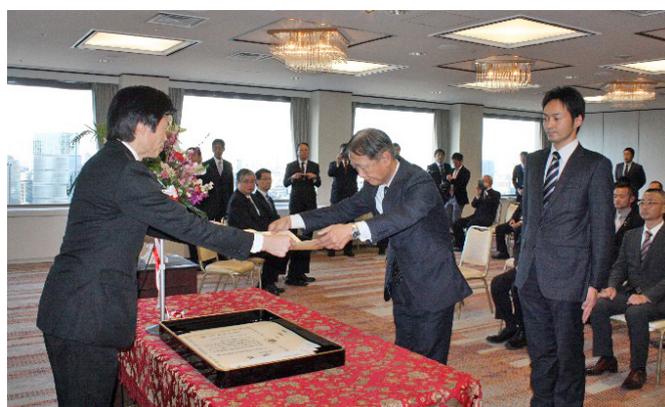
4 総務大臣賞表彰式及び意見交換会

(1) 総務大臣賞表彰式

平成30年12月14日(金)に、東海大学校友会館(東京都千代田区霞が関3-2-5)において、総務大臣賞表彰式を開催し、黒田消防庁長官から総務大臣賞を受賞した5組織に表彰状と記念品を授与しました。



黒田消防庁長官あいさつ



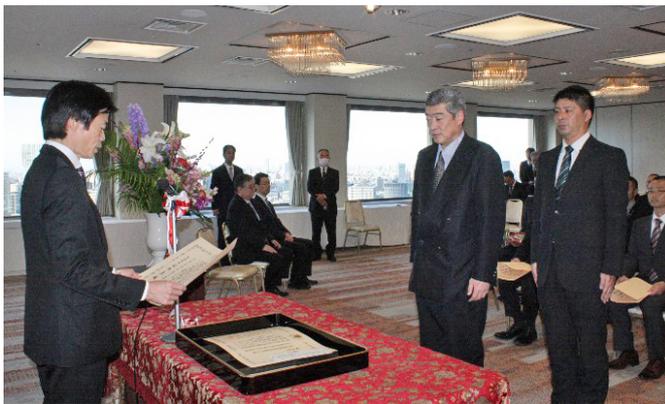
株式会社KSP大黒神奈川共同防災センター



川崎市千鳥地区防災協議会



三井化学株式会社大阪工場自衛防災組織



関西国際空港航空機給油施設自衛防災組織



三井化学株式会社岩国大竹工場自衛防災組織



総務大臣表彰受賞組織との記念撮影

(2) 意見交換会

表彰式終了後、同会場にて、最優秀賞及び優秀賞を受賞された5組織の代表者及び中隊長と消防庁職員による意見交換会を開催しました。

意見交換会では、和やかな雰囲気の中で、「コンテストで得られたこと、苦労した点」、「消防本部からの指導」、「コンテストを通じて変わったこと」等、今年度のコンテストを振り返り、次のような意見があげられました。



意見交換会

【主な意見】

- 管轄消防本部に指導していただいたことで、今まで以上にコミュニケーションを取ることができ、消防機関とのより一層の連携強化を図ることができた。
- 猛暑の中での訓練は想像以上に過酷だったが、体調管理など細心の注意を払いながら訓練ができ、危機管理能力が身についた。また、過酷な訓練を乗り越えることで、隊員の団結力や一体感が生まれ、職場環境も良くなった。
- 本年組織改編が行われた新たな組織で挑戦することになったが、コンテストに参加したことで、組織や各隊員のモチベーションアップにも繋がり、組織としての意志統一が図れた。
- 同じ会社の異なる地区の工場同士で、普段コンタクトを取ることがない防災要員同士が、コンテストを通じて情報交換などコミュニケーションを取る機会も増え、お互いに切磋琢磨することで、より良い関係を築くことができた。
- 災害復旧作業中の訓練であったが、関係する皆さんに環境を整えていただき大変感謝している。そのような中でも訓練を行いその結果、表彰されることで、社内外へ自衛防災組織の重要性を伝え、アピールができ、企業価値を高めることができた。

5 おわりに

平成30年度も無事コンテストを終えることができ、消防庁としては、自衛防災力の強化という所期の目的を達することができたと考えています。

コンテストは、特定事業所の参加、推薦消防本部並びに関係道府県の協力なしには行い得ないものと考えており、関係各位には厚くお礼申し上げます。

平成30年には不幸にも、7月に西日本豪雨、9月には北海道胆振東部地震という大規模な災害が発生しました。

深刻な被害を受けた道府県では、本選に出場していただけないのではないかと懸念していたところですが、無事、すべての自衛防災組織等に参加していただくことができ、中には逆境をものともせず、優秀な成績を取められた組織があったことが特に印象に残っています。

コンテストにおける参加組織の競技レベルは年々向上しており、組織間の技量の差も縮まっています。したがって、今年度残念ながら表彰されなかった自衛防災組織等におかれても、引き続き受賞を目指してコンテストに参加いただきたいと考えています。

また、消防庁としては、これまで参加したことのない自衛防災組織等にも是非参加いただきたいと考えており、さらに参加したくなるような取り組みについて引き続き検討を加えていくこととしています。

関係各位におかれては、より多くの自衛防災組織等の参加にご理解、ご協力いただくとともに、引き続きさらなるコンビナート防災体制の強化に努めていただくようお願いいたします。

なお、コンテストに関する詳細は総務省消防庁のホームページに掲載しております。

(http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList4_18.html)

平成30年度「石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」の概要【別添1】

1. 目的

石油コンビナート等では、ひとたび災害が発生すれば被害が甚大なものとなることから、事業所に防災要員や消防車両等を備えた自衛防災組織が置かれています。

消防庁では、自衛防災組織の技能及び士気を向上させ、石油コンビナート等の防災力を強化することを目的に平成26年度から技能コンテストを行っています。



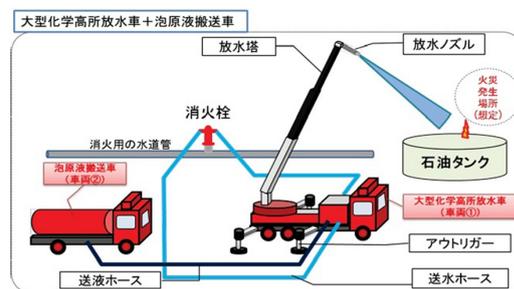
〈昨年度の技能コンテストの様子〉

2. 想定

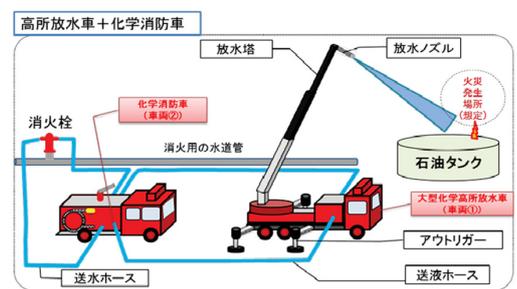
危険物屋外貯蔵タンクから出火

3. 競技内容

〈放水体形例①〉



〈放水体形例②〉



4. 参加組織

- 「大型化学高所放水車及び泡原液搬送車」または「高所放水車及び化学消防車」を保有している。
- 管轄消防本部の推薦を受けている。

5. 実施時期・審査方法

予選 … 参加組織数から20組織をビデオ審査で選考(7月中旬～8月中旬)

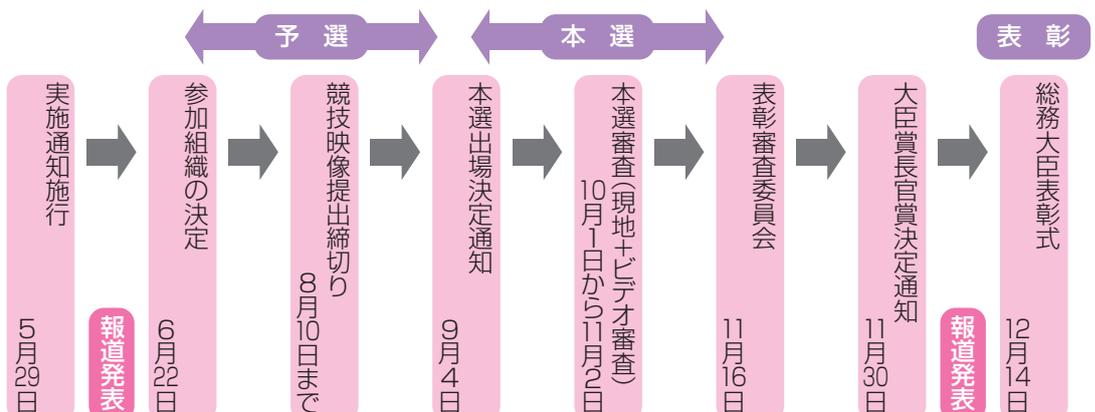
本選 … 消防庁職員が当該組織へ出向し、現地審査及びビデオ審査(9月下旬～11月上旬)

6. 表彰

消防庁長官を委員長とする審査・表彰委員会を開催し、表彰組織を決定

- 最優秀賞1組織(総務大臣表彰)
- 優秀賞4組織(総務大臣表彰)
- 奨励賞15組織(消防庁長官表彰)

7. スケジュール



受賞組織及び所在地一覧【別添2】

最優秀賞(1組織)【総務大臣表彰】

受賞組織名	所在地
株式会社KSP大黒神奈川共同防災センター	神奈川県横浜市

優秀賞(4組織)【総務大臣表彰】

受賞組織名	所在地
川崎市千鳥地区防災協議会	神奈川県川崎市
三井化学株式会社大阪工場自衛防災組織[三井化学株式会社大阪工場]	大阪府高石市
関西国際空港航空機給油施設自衛防災組織[新関西国際空港株式会社]	大阪府泉佐野市
三井化学株式会社岩国大竹工場自衛防災組織[三井化学株式会社岩国大竹工場]	山口県玖珂郡和木町

奨励賞(15組織)【消防庁長官表彰】

受賞組織名	所在地
石油備蓄基地共同防災組織「苫東石油備蓄隊」[苫東石油備蓄株式会社苫小牧事業所]	北海道苫小牧市
秋田地区石油コンビナート等特別防災区域協議会[秋田地区防災センター]	秋田県秋田市
新日鐵住金株式会社鹿島製鐵所自衛防災組織[新日鐵住金株式会社鹿島製鐵所]	茨城県鹿嶋市
鹿島東部コンビナート共同防災組織共同MCC隊	茨城県神栖市
千葉市新港地区共同防災協議会	千葉県千葉市
千種地区共同防災協議会三井化学隊	千葉県市原市
新潟西港地区共同防災協議会	新潟県新潟市
福井国家石油備蓄基地自衛防災組織[福井石油備蓄株式会社福井事業所]	福井県福井市
和歌山石油精製自衛消防隊[和歌山石油精製株式会社海南工場]	和歌山県海南市
JFEスチール(株)西日本製鐵所自衛消防隊[JFEスチール(株)西日本製鐵所(福山地区)]	広島県福山市
出光共同防災組織[出光興産株式会社徳山事業所]	山口県周南市
東ソー株式会社南陽事業所自衛防災組織[東ソー株式会社南陽事業所]	山口県周南市
西部石油(株)山口製油所自衛防災組織[西部石油(株)山口製油所]	山口県山陽小野田市
コスモ石油株式会社坂出物流基地コスモ坂出自衛防災隊[コスモ石油株式会社供給ユニット供給部坂出物流基地]	香川県坂出市
西港・末広共同防災組織[松藤商事株式会社防災事業部西港・末広共同防災センター]	福岡県北九州市